

平成31年度 事業報告

認定こども園 花園

1. 教育・保育の質の向上

① 職員の資質の向上と連携の強化

i) 研究テーマ:『発達段階に応じた健康・体力作り』

- ・遊びを通じた全身運動や、柔軟性、瞬発力、ルール作り等、こどもが意欲をもって活動ができるようにした。
- ・近隣の公園(社会資源の活用)までの距離や経路の安全確認を、行政立会いのもと行った。また、一年間散歩で歩いた距離を集計し、数値化して客観的にとらえて継続的な研究の基とした。

ii) キャリアアップのための専門研修参加者9名。

iii) 園内研修 … 保育要録の記述の方法について

幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿『健康な心と姿』

職員会議やOJTで話し合い、共通理解を深めた。

② 自然体幼老交流

- ・主に、5歳児(ふじ組)と2歳児(りす組)が積極的に日常生活に溶け込んだ交流を行った。朝、夕の会に季節の歌を披露。ベランダ交流を活発に行った。利用者との関わりを楽しみにしており、思いを託す気持ちが芽生えていた。

2. 労働生産性の向上

① 定員数の園児確保

- ・ブログや園開放にて情報を伝え、8名の途中入園児を確保した。
- ・毎月定期的に園開放を実施することで、地域に根ざした子育て支援の充実を図った。
- ・2号認定から1号認定への移行を推進した。

② 機材の導入により業務の負担を軽減

- ・パソコンを増台することで、勤務時間内に業務が遂行できるようになった。